ニュースリリース

2026 年 1 月 7 日
レイズネクスト株式会社
（東証プライム 6379）

レイズネクスト磯子本社で日本溶接構造専門学校の学外研修を実施

レイズネクスト株式会社は、横浜市の磯子本社において、2025 年 10 月 22 日に日本溶接構造専門学校から研修生 7 名を迎え、学外研修を実施しました。



経緯　レイズネクストでは、2023 年度から日本溶接構造専門学校の学外研修の受け入れを行っており、今回で 3 度目となります。日本溶接構造専門学校は、溶接・検査・計測の専門知識の学習と実技訓練を行い、プラント関係の製作・メンテナンス・工場監理技術者・検査技術者等の養成を目指す教育機関です。特に、メンテナンスについて、実務につながる学外研修を検討されており、メンテナンス分野の社会への貢献性について実感するには「プラントをつくりまもる」事業を主に行っている当社が最適との判断をいただきました。

背景と目的　建設業界では、慢性的な人手不足や、次世代へ向けた技術承継が課題となっております。本取り組みによって、研修生の方々が将来的に技術者として活躍していただけるよう、実際に当社で行っている研修内容を学生の方にも受講していただきました。本学外研修が、プラントメンテナンス分野に限らず、建設業界全体への人材育成支援となればと考えています。

講習内容

①RNC の概要および技術紹介（特殊工法、現場導入の ICT ツール保有機材、材料溶接技術、CAE 解析技術、3D スキャニング試験研究活動、システム化の支援他）
②メンテナンス事例紹介

③現場業務学習
④材料溶接（強度試験、材質分析等の見学）
⑤磯子工場見学
⑥クローズミーティング（質疑応答、講評等）

学生からのコメント

レイズネクスト株式会社という会社は計画の提案から建設、試運転まで 1 社で行える体制を持っていることでもしトラブルがおきても全体で共有でき、柔軟に対応しすぐ実行に移せることが強みだと感じました。会社が 1 つとなって動いていて、みんな誇りをもって働いているように思いました。私も自分の技術や知識に誇りをもって貢献していかなければならないと強く感じました。

■会社概要

レイズネクスト株式会社

事業内容：石油、石油化学、ガス、一般化学、非鉄金属、金属加工、電子材料、資源リサイクル、電力、原子力、再生可能エネルギー、分散型エネルギー、製鉄、石炭、造水、飼料、生化学、食品、医薬品、医療品、医療、情報・通信、運輸・輸送、流通、備蓄、空気調整・給排水、公害防止、災害防止、環境保全等の機器、装置、設備、施設、資機材、学術研究、システムおよびプロセスに関する下記の事業

1. 総合的エンジニアリング業務およびコンサルティング業務
2. 装置、機器の製造、調達、修理および賃貸
3. 装置、機器の設置、土木建築、電気計装、配管等の工事の設計、監理および施工
4. 設備、装置の保全業務
5. 研究、開発、技術支援および受託

設立　　：1938 年 7 月
代表者　：代表取締役社長　毛利　照彦
資本金　：2,754 百万円
従業員数：1,691 名（2025 年 3 月 31 日現在）
みなとみらい本社：神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-8 日石横浜ビル
磯子本社：神奈川県横浜市磯子区新磯子町 27-5
事業所　：北日本、鹿島、千葉、川崎、横浜、新潟、名古屋、大阪、和歌山、水島、岩国、徳山
工場　　：磯子、千葉
HP　　：https://www.raiznext.co.jp/
本件に関する問い合わせ：経営企画部 広報・IR グループ　代表電話：080-2686-6422